

心筋梗塞（急性冠症候群）疑い

- ・ 20分以上の胸部痛、絞扼痛
- ・ 心電図上のST-T変化、持続性の心室頻拍
- ・ 放散痛（肩、腕、頸部、背中）
- ・ 随伴症状（チアノーゼ、冷感、嘔気・嘔吐、呼吸困難）
- ・ 既往歴（狭心症（ニト口服用）、心筋梗塞、糖尿病、高血圧）

等

○ 確認の実効性を高める工夫について

特に重要な事項等について、観察カードの策定や活動記録票等を工夫し、関係者間で共通認識を図ることが、確認の実効性を高める上で有効である。

- ・ 参考：東京消防庁観察カード

外傷観察カード <東京消防庁>					
総合判断 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C					
外見	状態	歩行可能・不能（仰・側・腹・坐・その他）	虚脱		
	顔色	正常	黄・紅潮 土気色 蒼白・チアノーゼ		
	表情	正常	興奮・不安・苦悶 無表情・うつろ		
	嘔吐・失禁	なし	嘔気・嘔吐・吐血・喀血 失禁（大・小）		
	皮膚体温等	正常	乾燥・発熱・湿潤・発汗・浮腫 冷汗/冷感		
眼 睑 結 膜 床	正常	蒼 白 ・ チアノーゼ			
	四肢末梢				
バイタルサイン	意識	清明	1 2 3 10 20 30 100 200 300	A自発性喪失・I尿管失禁・R不穏状態 意識障害進行	
	呼吸	性状	正常	浅・深・喘鳴・異常（呼吸）	胸部挙上不十分 感ぜず
		数（回/分）	成人 16~19 20~29 10~15	10未満または30以上	15未満または35以上
	呼吸音	正常	左右差（なし・あり）	乾性ラ音・湿性ラ音 狭窄音	
	脈拍	緊張度	正常	強・弱	左右差（なし・あり） 微弱
		リズム	整	不整（ ）	総頭触れず
	血圧	測定値	/	/	左右差（なし・あり）
		収縮期血圧	140~90 mmHg	141~199	90未満 200以上 測定不能
	瞳孔	SpO <sub>2</sub>	93~97%	90~92%	90%未満（ %）
		大きさ	正常	縮小（両側）・不同（左>・右>）	散大
	反射	正常	にぶい	なし	
	偏視	なし	右・左・上・下・右斜め・左斜め・共同偏視		
左（ ）	1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ●				
右（ ）					

※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症と判断する  
 ※2 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

主訴・部位	局所	創傷等	骨折	既往症	受備機転（重症）	
					車	車
痙攣等	なし	ふるえ・弛緩・痙攣 { 局所・全身 間代・強直 }			頭部刺創・銃創	車の標記
麻痺	なし	しびれ・悪寒・めまい・耳鳴り・動悸 { 筋力感・胸内苦悶 }			胸腹部刺創・銃創	車が高度に損傷している
部位	頭・顔・眼・鼻・口・耳・頸・肩・胸・腹・腰・背・股・陰	言語・知覚	運動 { 上肢・下肢・片（左・右） 上半身・下半身・全麻痺 }		高所墜落（約5m以上の場合）	車にひかれた
	前額 前胸部 上腹部 上肢左（肩・上腕・肘・前腕・手）		除脳硬直・除皮質硬直		機械器具に巻き込まれた	5m以上跳ね飛ばされた
	前頭 側胸部 下腹部 右（肩・上腕・肘・前腕・手）				頭、頸、体幹部が挟まれた	強備機転（転倒したバイクと運転者の距離、大・自動車が行き先、自転車に衝突等）から重症と疑える場合
	側頭 背 部 側腹部 下肢左（そ径・大腿・膝・下腿・足）				同乗者の死亡	
後頭 頭 頂 右（そ径・大腿・膝・下腿・足）					救出に、20分以上要した	
痛み	なし	鈍痛・激痛	限局・放散	間歇・持続		
出血	なし	止血・持続	出血量 少 中 多	約（ %）		
創傷等	擦過傷（創）・打撲・挫傷（創）	刺創・銃創	切創・刺創	切斷・裂傷		
	擦過傷（創）・打撲・挫傷（創）	刺創・銃創	切創・刺創	切斷・裂傷		
骨折	なし	鎖骨・肋骨	胸骨・背椎（胸・腰）、胸壁運動の左右差	胸壁運動の左右差		
既往症	なし	心疾・脳血・高血・消化・泌尿・その他				
薬剤使用歴：						
最終飲食時刻：						